

令和6年12月

各都道府県衛生主管部（局）御中

有限責任監査法人トーマツ

「令和6年度在宅医療関連調査・講師人材養成事業」における
グループワーク研修の開催及び受講者の選定等について（ご協力のお願い）

平素より、大変お世話になっております。

令和6年度厚生労働省委託事業「在宅医療関連調査・講師人材養成事業」を受託しております有限責任監査法人トーマツと申します。

この度、在宅医療のコーディネートを進める人材を育成し、在宅医療の体制整備に寄与する人材を養成することを目的として、グループワーク研修を開催いたします。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、下記のとおり、受講者の選定とテーマの希望についてご回答をお願い申し上げます。

記

■ グループワーク開催の目的

本グループワークで地域の在宅医療の課題について議論するとともに、顔の見える関係づくりを行うことで、在宅医療に関する知識を活用し、行政や多職種と協働しながら、地域における人材育成や在宅医療の体制整備に寄与する人材を養成することを目的としています。

■ 対象者

「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」や「在宅医療に必要な連携を担う拠点」等に所属し、地域で在宅医療のコーディネーター的役割や人材の育成を担う者又はそれらの施策に関わる行政職員等

■ グループワーク開催日時

グループA：令和7年2月9日（日）10:00～15:30（うち昼食休憩1時間）

グループB：令和7年3月9日（日）10:00～15:30（うち昼食休憩1時間）

※各都道府県がA・Bどちらのグループに該当するかは以下の表でご確認ください。

A グループ	B グループ
北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県	三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

■ グループワーク開催方法

オンライン開催（Zoom）

- ただし、活発な議論と顔の見える関係づくりのため、都道府県ごとに集合してご参加いただくことを想定しております。恐れ入りますが、その際の集合同所については各都道府県にてご準備いただくよう、お願いいたします。

<受講にあたっての留意点>

- インターネット環境および Zoom にアクセス可能な PC 等のデバイスを都道府県の担当者にて 1 台ご準備いただくようお願いいたします。
- 原則、各都道府県において 1 台のデバイスでアクセスをお願いいたします。ただし、やむを得ない事情により集合して参加ができない受講者のみ、PC、タブレット、スマートフォン等各自の個別デバイスを通じてアクセスしていただいても差し支えありません。
- 後日、都道府県の担当者へ Zoom の招待 URL をお送りします。やむを得ない事情により集合して参加ができない受講者には、都道府県の担当者より当該受講者へ Zoom の招待 URL を共有していただきますようお願いいたします。
- Zoom の操作に不安のある方は随時、有限責任監査法人トーマツにご相談ください。

■ 受講要件

- ・ 事前学習プログラム（講義動画）（20 コマ）受講完了者
- ・ 事前課題提出者

■ 受講者の選定

各都道府県にてご選定をお願い致します（10 名以内）

- 対象職種は、医師、看護師等の医療従事者、行政職員、介護関係者等を含む多職種としています。

<参考：職種例>

- ・行政職：2名程度（在宅医療担当の他に介護担当も参加いただけると望ましい）
 - ・医療職：5名程度（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士・栄養士、その他）
 - ・介護職：1名程度
 - ・医療ソーシャルワーカー：1名程度
- 上記の職種例は参考ですので、各都道府県のご判断で職種や人数を設定いただいても構いませんが、行政職員の受講については原則必須といたします。

<選定にあたっての留意事項>

- 受講者については、関係団体等と十分に協議の上、選定いただきますようお願いいたします。

【関係団体の例】

- ・都道府県医師会
 - ・日本小児科学会地方会
 - ・都道府県小児科医会
 - ・都道府県歯科医師会
 - ・都道府県薬剤師会
 - ・都道府県看護協会
 - ・都道府県訪問看護ステーション連絡協議会
 - ・都道府県栄養士会
 - ・都道府県医療ソーシャルワーカー協会
 - ・都道府県介護支援専門員協会 等
- グループワーク受講者は、グループワーク当日までに事前学習プログラム（講義動画）を全て受講いただくこと、また事前課題を提出していただくことが本研修会の修了要件となります。要件を満たした方には、後日修了証を発行する予定です。
- 選定いただいた受講者の中から、各都道府県で1名、当日のグループワークの進行役の選定をお願いします。進行役の方には、事前に実施する進行役研修に参加していただきます。進行役研修は Zoom ミーティングによるオンライン開催を予定しており、後日動画の配布やオンデマンド配信はございません。（別途、選定された進行役の方に研修の詳細をご案内しますが、開催は令和7年1月15日（水）及び1月20日（月）の17：30～18：30を予定しており、どちらかの日程で参加していただきます。）

■ グループワークテーマ

以下①～③のうちいずれかのテーマに取り組んでいただきます。取り組んでいただくテーマは、各都道府県からのご希望を順位とともにご提出いただき、決定します。

- ① 災害時に備えた平時からの関係機関・職種との連携について
- ② 在宅医療・介護、小児、障害等における関係機関・職種との連携について
- ③ 「在宅医療に必要な連携を担う拠点」において在宅医療の体制整備等を推進する人材の養成について

■ 回答方法

「様式 グループワーク研修受講者一覧・テーマ選択表」に必要事項を記載の上、メールにてご提出ください。

➤ 提出先

有限責任監査法人トーマツ 担当：國武

Mail: zaitaku@tohatsu.co.jp

➤ 回答期限

令和6年12月18日（水）

◇ ご回答いただいた都道府県の受講者より順次、事前学習プログラム（講義動画）の配信サイト「OneStream」のアカウント登録についてのご案内をお送りします。

■ 事前学習プログラム（講義動画）

本グループワークの受講者には、当日までに事前学習プログラム（講義動画）をオンラインにて受講していただきます。事前学習プログラム（講義動画）の受講については、別添ファイル「別添1 事前学習プログラム（講義動画）実施概要」をご確認ください。

なお、本グループワークの受講者以外の方も事前学習プログラム（講義動画）を受講いただくことが可能です。事前学習プログラム（講義動画）のみの受講については、別添ファイル「別添2 令和6年度在宅医療関連調査・講師人材養成事業事前学習プログラム（講義動画）の公開について」でご案内しておりますので、本グループワークの受講者の他、関係団体等にも周知をお願いいたします。

■ グループワーク用事前課題について

グループワーク受講者には、事前に事前課題に取り組んでいただきます。事前課題の様式や提出方法については、各都道府県に取り組んでいただくテーマが決定次第、テーマのお知らせとともに都道府県の担当者宛にお送りします。

■ グループワーク実施後の研修実施計画書の提出について

グループワーク受講者には、地域での人材育成に関する研修実施計画書を作成していただきます。研修実施計画書は、各グループワーク開催日の2週間後までに提出していただく予定です。様式は後日配布いたします。

■ その他

- グループワーク受講者へは、グループワーク実施前に有限責任監査法人トーマツよりテキスト資料を郵送予定です。
- グループワーク受講者及び事前学習プログラム（講義動画）受講者の情報は厚生労働省及び厚生労働省から委託を受けた事業者を提供します。
- 翌年度以降に、グループワーク受講者に対し、地域における人材育成養成事業の活動状況等に関するフォローアップ調査を実施する可能性がございますので、その際はご協力をお願いいたします。

以上

<問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ

担当：横地、國武

Mail: zaitaku@tohmatu.co.jp

電話：070-3868-5655（携帯）

令和 6 年 12 月

令和 6 年度在宅医療関連調査・講師人材養成事業
事前学習プログラム（講義動画）実施概要

■ 事前学習プログラム（講義動画）の概要及び目的

令和 7 年 2 月 9 日及び 3 月 9 日に実施されるグループワーク受講者を対象に、事前学習用のプログラムとして、在宅医療に関連する内容の講義動画をオンラインにて受講していただきます。

■ 受講対象者

グループワーク受講予定者全員

※ グループワーク受講者は、事前学習プログラム（講義動画）の受講が必須となります。

■ 受講期間

令和 6 年 12 月から令和 7 年 3 月末まで

■ 受講方法

動画配信サイト「OneStream」にログインの上、オンラインにて講義動画を受講していただきます。

- 「OneStream」のログイン用 ID・パスワード等は、都道府県より受講者としてご推薦いただいた後、有限責任監査法人トーマツより、受講者リストに記載のメールアドレス宛てにご案内させていただきます。
- 上記ログイン用 ID・パスワードの通知メールは、下記メールアドレスから送信されます。下記ドメインのメールを受信できるよう、迷惑メール設定から解除、もしくは受信設定をしていただくようお願いいたします。
 - ◇ 送信メールアドレス notify@one-stream.info

<推奨動作環境>

- PC 用 Web ブラウザ Google Chrome/Safari/Microsoft Edge/Windows11/MacOS の各最新版
- スマートフォン用 Web ブラウザ : Google Chrome/Safari/iOS/Android OS の各最新版
- スマートフォン専用アプリ : iOS の最新版

■ 講義内容

➤ 講義テーマ

「在宅医療の体制構築」「在宅医療の多職種連携、関係機関同士の連携」「在宅医療を受ける患者の病態別講義」「小児在宅医療」「在宅医療と救急・災害・へき地、新興感染症との関わり」「医療従事者の安全確保」「各職種の役割」「在宅医療における ICT の活用」等のテーマで、20 講義で構成しております。

◇ 一部の講義動画については、後日配信させていただきますので、改めてアナウンスいたします。

➤ 所用時間

1 講義あたり 20 分程度

■ 講義内容一覧

	テーマ	講師
1	在宅医療の現状と体制整備について	中西 浩之（厚生労働省医政局地域医療計画課外来・在宅医療対策室 室長）
2	在宅医療における多職種連携	高森 晃世（豊中市健康医療部医療支援課 主査）
3	がん患者への在宅医療	鶴岡 優子（つるかめ診療所 所長、一般社団法人 日本在宅医療連合学会 副代表理事）
4	在宅医療における疾患の管理～在宅医療でよく対応する疾患総論（非がん疾患）～	平原 佐斗司（東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長、日本在宅医療連合学会 副代表理事、日本エンドオブライフケア学会 副理事長、日本認知症の人の緩和医療学会 理事長）
5	小児在宅医療～医療的ケア児を含めた小児在宅医療について～	岩本 彰太郎（みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック 院長）
6	在宅医療と救急医療の病院連携の在り方について	照沼 秀也（医療法人社団いばらき会 理事長）
7	災害時における在宅医療について	山岸 暁美（一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 機構長・理事長）
8	へき地での在宅医療の提供について（遠隔診療など）	原田 昌範（山口県立総合医療センターへき地医療支援センター長）
9	新興感染症対応について～自宅療養・BCPの考え方～	角野 文彦（びわこリハビリテーション専門職大学 学長）
10	人生の最終段階における医療・ケアの在り方	蘆野 吉和（日本在宅ケアアライアンス 業務執行理事）
11	医療従事者の安全確保	島田 潔（板橋区役所前診療所 院長、一般社団法人全国在宅療養支援医協会 事務局長）
12	在宅医療における医療ソーシャルワーカー/コーディネーターの役割とは	岡村 紀宏（公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会 副会長、社会医療法人恵和会西岡病院）
13	在宅医療におけるかかりつけ医の役割	江澤 和彦（公益社団法人日本医師会 常任理事）
14	在宅医療における歯科の役割	蓮池 芳浩（公益社団法人日本歯科医師会 副会長）
15	在宅医療における看護師（主に訪問看護）の役割とは	中島 朋子（一般社団法人全国訪問看護事業協会 常務理事）
16	在宅医療分野の薬剤師領域における役割・取組と今後について	山田 武志（公益社団法人日本薬剤師会 常務理事）
17	在宅医療におけるリハビリテーションの役割とは	菊地 尚久（千葉県千葉リハビリテーションセンター 長）
18	在宅医療における管理栄養士の役割	西村 一弘（公益社団法人日本栄養士会 常任理事、一般社団法人日本在宅栄養管理学会 理事）
19	在宅医療におけるケアマネジャーの役割とは	小林 広美（日本介護支援専門員協会 副会長）
20	南空知バイタルリンクの実践	濱道 智子（国民健康保険由仁町立診療所 医療福祉相談センター）

■ その他

➤ グループワーク受講予定者は、都道府県からのご推薦をもって事前学習プログラム（講義動画）の視聴も可能となりますので、「別添2 事前学習プログラム（講義動

画)の公開について」に掲載のある、事前学習プログラム(講義動画)のみを受講する方専用の申込フォームにてお申込みいただく必要はございません。

- 事前学習プログラム(講義動画)についてのご質問等は、下記担当宛てご連絡ください。

<問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ

担当：横地、國武

Mail: zaitaku@tohatsu.co.jp

電話：070-3868-5655 (携帯)

令和 6 年 12 月

各都道府県衛生主管部（局）御中

有限責任監査法人トーマツ

令和 6 年度在宅医療関連調査・講師人材養成事業
事前学習プログラム（講義動画）の公開について

平素より、大変お世話になっております。

令和 6 年度厚生労働省委託事業「在宅医療関連調査・講師人材養成事業」を受託しております有限責任監査法人トーマツと申します。

本事業は、在宅医療のコーディネートを進める人材を育成し、在宅医療の体制整備に寄与する人材を養成することを目的として行っているものです。

本事業の一環として、在宅医療に関連する内容の講義動画を作成しておりますので、下記のとおりご案内いたします。

記

■ 受講期間

令和 6 年 12 月から令和 7 年 3 月末まで

■ 申込方法

下記申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.office.com/e/6Hu4sJnvEu>

➤ 申込みは、動画公開終了日まで受け付けております。

■ 受講方法

動画配信サイト「OneStream」にログインの上、オンラインにて講義動画を受講していただけます。

➤ 「OneStream」のログイン用 ID・パスワード等は、お申込みいただいた方にメールにて、有限責任監査法人トーマツよりご案内させていただきます。

➤ 上記ログイン用 ID・パスワードの通知メールは、下記メールアドレスから送信されます。下記ドメインのメールを受信できるよう、迷惑メール設定から解除、もしくは受信設定をしていただくようお願いいたします。

◇ 送信メールアドレス notify@one-stream.info

<推奨動作環境>

➤ PC 用 Web ブラウザ Google Chrome/Safari/Microsoft Edge/Windows11/MacOS の

各最新版

- スマートフォン用 Web ブラウザ : Google Chrome/Safari/iOS/Android OS の各最新版
- スマートフォン専用アプリ : iOS の最新版

■ 講義内容

➤ 講義テーマ

「在宅医療の体制構築」「在宅医療の多職種連携、関係機関同士の連携」「在宅医療を受ける患者の病態別講義」「小児在宅医療」「在宅医療と救急・災害・へき地、新興感染症との関わり」「医療従事者の安全確保」「各職種の役割」「在宅医療における ICT の活用」等のテーマで、20 講義で構成しております。

◇ 一部の講義動画については、後日配信させていただきますので、改めてアナウンスいたします。

➤ 所用時間

1 講義あたり 20 分程度

■ 講義内容一覧

	テーマ	講師
1	在宅医療の現状と体制整備について	中西 浩之（厚生労働省医政局地域医療計画課外来・在宅医療対策室 室長）
2	在宅医療における多職種連携	高森 晃世（豊中市健康医療部医療支援課 主査）
3	がん患者への在宅医療	鶴岡 優子（つるかめ診療所 所長、一般社団法人日本在宅医療連合学会 副代表理事）
4	在宅医療における疾患の管理～在宅医療でよく対応する疾患総論（非がん疾患）～	平原 佐斗司（東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長、日本在宅医療連合学会 副代表理事、日本エンドオブライフケア学会 副理事長、日本認知症の人の緩和医療学会 理事長）
5	小児在宅医療～医療的ケア児を含めた小児在宅医療について～	岩本 彰太郎（みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック 院長）
6	在宅医療と救急医療の病院連携の在り方について	照沼 秀也（医療法人社団いばらき会 理事長）
7	災害時における在宅医療について	山岸 暁美（一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 機構長・理事長）
8	へき地での在宅医療の提供について（遠隔診療など）	原田 昌範（山口県立総合医療センターへき地医療支援センター長）
9	新興感染症対応について～自宅療養・BCPの考え方～	角野 文彦（びわこリハビリテーション専門職大学 学長）
10	人生の最終段階における医療・ケアの在り方	蘆野 吉和（日本在宅ケアアライアンス 業務執行理事）
11	医療従事者の安全確保	島田 潔（板橋区役所前診療所 院長、一般社団法人全国在宅療養支援医協会 事務局長）
12	在宅医療における医療ソーシャルワーカー/コーディネーターの役割とは	岡村 紀宏（公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会 副会長、社会医療法人恵和会西岡病院）
13	在宅医療におけるかかりつけ医の役割	江澤 和彦（公益社団法人日本医師会 常任理事）
14	在宅医療における歯科の役割	蓮池 芳浩（公益社団法人日本歯科医師会 副会長）
15	在宅医療における看護師（主に訪問看護）の役割とは	中島 朋子（一般社団法人全国訪問看護事業協会 常務理事）
16	在宅医療分野の薬剤師領域における役割・取組と今後について	山田 武志（公益社団法人日本薬剤師会 常務理事）
17	在宅医療におけるリハビリテーションの役割とは	菊地 尚久（千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長）
18	在宅医療における管理栄養士の役割	西村 一弘（公益社団法人日本栄養士会 常任理事、一般社団法人日本在宅栄養管理学会 理事）
19	在宅医療におけるケアマネジャーの役割とは	小林 広美（日本介護支援専門員協会 副会長）
20	南空知バイタルリンクの実践	濱道 智子（国民健康保険由仁町立診療所 医療福祉相談センター）

■ その他

事前学習プログラムについてのご質問等は、下記担当宛てご連絡ください。

<問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ

担当：横地、國武

Mail: zaitaku@tohmatu.co.jp

電話：070-3868-5655（携帯）